

か て い が く し ゅ う て び
家庭学習の手引きほごしや みなさま
保護者の皆様へ

「あれ、どうして?」「そうか、なるほど。」「えー、わからないな。」学習をしているときの子どもたちの声はいろいろあります。学校としては、お子さんの様々な声を生かしながら学習の機会をつくっていくことを心がけています。そして、お子さんたちに学ぶことの意味や楽しさを伝えたい、生涯にわたり学ぶ意欲を育てたいと考えています。

家庭学習の時間は、保護者の皆様には、お子さんを見守り、お子さんと一緒に学ぶ時間（機会）と捉えていただけるとたいへん嬉しいです。

小学校の今だからこそ、学習習慣をしっかりと身に付けさせたいという願いから『家庭学習の手引き』を作成しました。また、昨年度の取り組みで保護者の方からいただいた意見をもとに、自主学習で具体的にどのようなことをしたら良いのか分かるよう、各学年ごとに取り組み内容を載せています。参考にしていただけるとありがたいです。

こう ちょう
校長か て い が く し ゅ う
家庭学習のねらいがくしゅう しゅうかんか
学習の習慣化

まいにちすこ つづ けることが大
きな力になります。続けること
で、自ら進んで学ぶ習慣が身につ
きます。一日の学習時間の目安
は、10分×学年の数です。
(例：5年生なら50分)

がくしゅうないよう ていぢやく しゅうじゅく
学習内容の定着・習熟

けいさん かんじ おんどく れんしゅう
「計算・漢字・音読」練習などは、
く かえ おこな たいせつ ひ
繰り返し行うことが大切です。その日
のうちに復習することや、毎日少しす
つでも繰り返し学習を積み上げてい
くことが効果的です。

まな べんせい いよく
学ぼうとする意欲

がっこう たの したの
学校での「できた」「楽しかった」
という思いや「ここが分からなかつ
た」「難しかった」という思いが、
かていがくしゅう とお つぎ まな
家庭学習を通して次の学びやさらな
たんきゅうしん がくしゅう いよく
る探究心とつながり、学習の意欲
がめばえます。

おや こ との コミュニケーション
親とお子さんとのコミュニケーション

まるつ ほごしや おこな
丸付けやチェックを保護者が行
うことで、学習の進捗やお子さん
の理解度などを理解することができ
ます。お子さんと興味・関心を
きょうゆう
共有するのもよいですね。

こんなことができるようになるぞう！！ ～4年生で身に付けること～

【国語】

- ① 話し言葉と書き言葉を使い分ける
- ② 漢字
 - ・3年生までに習った漢字を文や文章の中で使う
 - ・4年生で習う漢字を文や文章の中で使う
- ③ 内容のまとまりで段落をつくったり、段落同士の関係に注意したりして文章の構成を考える
- ④ 登場人物の行動や気持ちについて、本文をもとに読み取る
- ⑤ 語彙を増やす
- ⑥ 読書に親しむ

(平成 29・30 年改訂学習指導要領 国語・算

数 「知識及び技能」の内容より参考)

学校からの課題をやるぞう！！

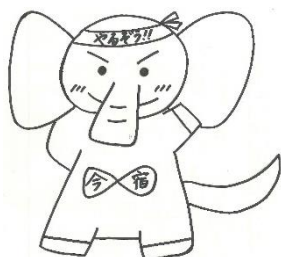
□音読

□スキル、ノート（漢字、算数）

□プリント

※基本的には、どれかを平日毎日出します。

※学習内容によってその他の課題を出すこともあります。

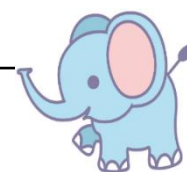


自主学習をやるぞう！！

【算数】

- ① 億、兆の単位などの比べ方や表し方が分かる
- ② 小数の相対的な大きさがわかる
- ③ 分数とその大きさの相等がわかる
- ④ 小数を用いた倍の意味がわかる
- ⑤ 2けたの数などによるわり算ができる
- ⑥ 小数の足し算・引き算ができる
- ⑦ 計算のきまりを守り、工夫して計算することができる
- ⑧ $+$ ・ \times ・ \div や $()$ が使われた式で表現したり、それを読んだりすることができる
- ⑨ 平行四辺形、台形、ひし形の意味が分かる（かくことができる）
- ⑩ 正方形、長方形の面積の求め方を理解している（求めることができる）
- ⑪ 立方体、直方体の意味が分かる（展開図をかくことができる）
- ⑫ 角の大きさの表し方を理解する（角の大きさを表すことができる）
- ⑬ ものの位置の表し方を理解している（表すことができる）
- ⑭ 表や式、折れ線グラフの表し方を理解する（表すことができる）
- ⑮ 簡単な割合を理解する（割合で2つの数量の関係を比べることができる）
- ⑯ 目的に合った情報を集め、整理することができる
- ⑰ 適切なグラフを選択することができる

国 語	算 数	社会・理科・総合等
<ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習 ・言葉の意味調べ ・学習したことの復習 ・テスト直し ・テストをもう一度解く ・読書 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計算練習 ・学習したことの復習 ・テスト直し ・テストをもう一度解く <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強と関係のあることを資料などで調べる（実験・考察・まとめなども） ・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる ・テストをもう一度解く ・家の手伝いをよりよくできるように考えて行う、など



【国語】

- ①話し言葉と書き言葉との違いを知る
- ②送り仮名や仮名遣いに注意して書く
- ③漢字：193字
⇒読むこと、文や文章で使うこと
- ④語彙を増やす
- ⑤敬語の理解
- ⑥考えを明確にするための図示（グラフなど）を入れて、文章を書く
- ⑦古文や漢文を読む
- ⑧和語、漢語、外来語を知る
- ⑨共通語と方言の違い、特質、よさを知る
- ⑩漢字の由来を知る
- ⑪読書に親しむ
⇒今までになかった考えの発見

【算数】

- ①偶数、奇数の意味が分かる
- ②約数、倍数の意味が分かる
- ③ある数の10倍、100倍、1/10、1/100などの大きさがわかる
- ④分数と整数、小数の関係がわかる
- ⑤同じ大きさを表す分数がわかる
- ⑥小数のかけ算とわり算ができる
- ⑦分母が異なる分数の足し算とひき算ができる
- ⑧図形の合同について理解する（かくことができる）
- ⑨多角形、正多角形の意味がわかる（かくことができる）
- ⑩角柱や円柱の意味がわかる（展開図をかくことができる）
- ⑪平行四辺形、三角形、台形、ひし形の面積を計算で求めることができる
- ⑫立方体、直方体の体積を計算で求めることができる
- ⑬体積の単位を理解する
- ⑭単位量あたりの大きさの意味を理解し、計算で求めることができる
- ⑮速さの意味を理解し、計算で求めることができる
- ⑯割合の意味を理解する
- ⑰百分率の意味を理解する
- ⑱円グラフや帯グラフの特徴を理解している（書くことができる）

（平成 29・30 年改訂学習指導要領 国語・算

数 「知識及び技能」の内容より参考）

学校からの課題をやるぞう！！

□音読

□スキル・ノート(漢字・算数)

□プリント

※基本的には、どれかを平日毎日出します。

※学習内容によって、その他の課題を出すこともあります。

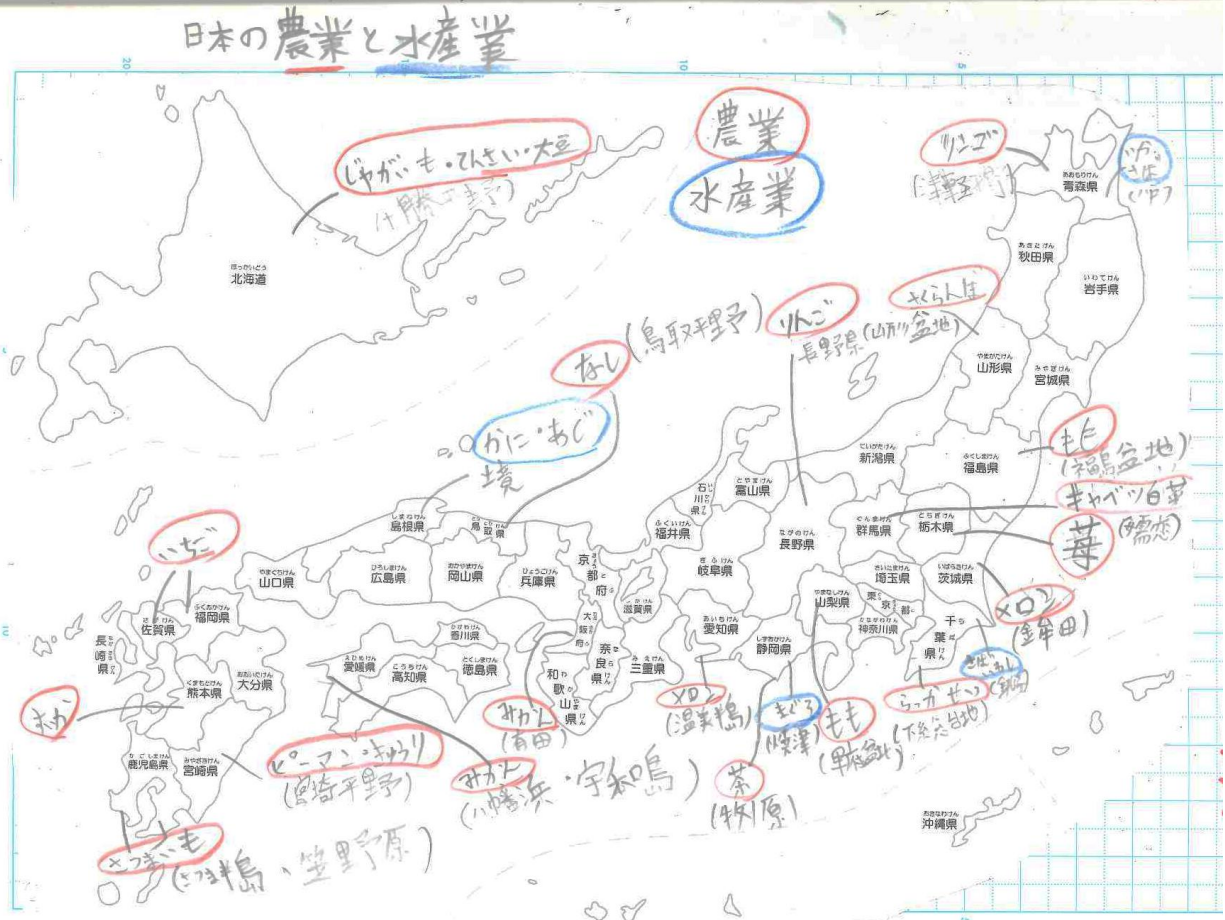
自主学习をやるぞう！！

この教科だけではなく、興味・関心のあること

（家庭、体育など）に取り組むぞう！

国 語	算 数	社会・理科・総合等
<ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習 ・視写（詩、歌詞など） ・言葉の意味調べ ・日記 ・テスト直し ・テストをもう一度解く ・新聞の記事から （ニュースについて思うこと） ・物語作り など 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の問題 ・計算練習 ・百マス計算 ・生活の中から問題を見つける ・テストをもう一度解く など 	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強したことに関係のあることを資料などで調べる ・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる ・テストをもう一度解く ・行事のふりかえり ・日本地図、世界地図などで調べる ・自然や生き物とふれあい、観察する ・興味関心があるものを調べる

自分の興味・関心のあることに取り組んでいます！！



コツコツ粘り強く取り組んでいます！！

伝	教	厚	旧	新	液	規	8
統	授	着	道	居	体	則	21
文	教	着	旧	新	液	規	水
化	授	厚	道	居	体	則	
伝	教	着	旧	新	液	規	規
統	授	厚	道	居	体	則	約
文	教	着	旧	新	液	規	規
化	授	厚	道	居	体	則	約
伝	教	着	旧	新	液	規	規
統	授	厚	道	居	体	則	約
文	教	着	旧	新	液	規	規
化	授	厚	道	居	体	則	約

建	設	応	再	素	炭	限	8
築	備	じ	来	材	素	界	20
建	設	る	週	素	炭	限	火
築	備	応	再	材	素	界	
建	設	じ	来	素	炭	限	勝
築	備	る	週	材	素	界	因
建	設	る	再	素	炭	限	勝
築	備	じ	来	材	素	界	因
建	設	る	週	素	炭	限	勝
築	備	応	再	材	素	界	因
建	設	る	再	素	炭	限	勝
築	備	じ	来	材	素	界	因